

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 和歌山県
本事業の担当部局名 共生社会推進部こども家庭局

事業メニュー		結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業			
区分		重点メニュー			
関連事業メニュー		3.2.1 自治体間連携を伴う結婚・妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成			
個別事業名		男性子育て推進事業		新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日		事業開始年度	令和6年度
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、こどもまんなか社会の実現に向け、令和5年度から新たに結成した「和歌山こどもまんなか応援団」を中心として、社会全体での子育てをしやすい環境を整えていく事を目標に、主に男性育休取得の推進を目的としたセミナー等、コンサルティング事業を実施。また、ライフデザイン啓発事業を通じ、大学生主体型セミナーや講師派遣も実施し、将来のライフデザインを希望をもって描くことができる環境整備にも取り組む。 <本個別事業の位置付け> こどもまんなか社会の実現に向け、令和5年度から新たに結成した「和歌山こどもまんなか応援団」を中心として、社会全体での子育てをしやすい環境を整えていく事を目標に、主に男性育休取得の推進やワークライフバランスの実現のためのセミナーや優良事例の横展開等を実施。また昨年度7月から雇用した、子育て社員応援アドバイザーと連携したコンサルティング事業やセミナーを通じた機運醸成に取り組む。			
個別事業の内容	番号	項目	内容		
	1	セミナーの実施	県内外企業等の男性育休取得推進等の優良事例やワークライフ・バランス専門家等の講演を聴くことができるセミナーを開催する。(回数2回程度、参加予定150名を想定)		
	2	コンサルタント派遣の実施	男性育休の導入、推進に関する課題解決やワークライフ・バランスの推進に関する環境整備や機運づくりに関する助言を子育て社員アドバイザーと連携し実施。派遣予定は5団体。		
	3	応援団への参加促進	職場環境整備の裾野を広げるため、応援団の参加促進を実施する。 参加企業・団体に登録証を交付し、参加企業・団体に掲示し周知してもらうため登録証の額縁を送付。 さらに、新規参加企業・団体を増やすため作成したホームページ内容を整備し広報効果を高める。		
	4	他自治体の連携	事業実施にあたって、市町村と連携を行う。 市町村が実施する、パパママ教室やワークショップ等において、県が作成した講義資料または動画等を使用し、当事者に啓発を行う。		

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>
 ・県内企業・団体において、男性育休促進やワークライフバランスの温度感が低く、想定よりセミナーやコンサルティング事業の希望者数が少なかった。今後は発信方法を上記項目のみに限らず、その他休業制度や働き方改革、求職者へのアプローチ等の側面から誘引を行う

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		%	1.5 (R7年)	1.33 (R5年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.33 (R5年)	
	婚姻件数		件	2944 (R5年)	
	婚姻率			3.3 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	セミナー参加者数	人	150 (R7年度)	-
	②	コンサルタント派遣団体数	団体	5 (R7年度)	3 (令和6年度見込)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	こどもまんなか応援団加入企業・団体数	社	200	172 (R7.1時点)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				